

# かなテクカレッジ (県立総合職業技術校)

## 2024年4月生 I 期募集

### 募集のご案内

申込期間 / 令和5年11月20日(月) ~ 令和5年12月1日(金)  
 ※郵送は12月1日(金)消印有効

入校選考日 / 令和5年12月10日(日)

合格発表日 / 令和5年12月19日(火)

入校日 / 令和6年4月5日(金)

#### 1 募集コース (推薦枠及び優先枠の定員は、募集定員の内数です)

実施校	区分 ※詳細P2	募集コース	訓練 期間	募集 定員	定時制・ 通信制高 校推薦枠 ※詳細P2	特定世代 優先枠 ※詳細P2	ひとり 親家庭 優先枠 ※詳細P2	訓練 費用 ※詳細P3
かなテク カレッジ東部 (東部総合職業 技術校)  	A群 (主に若年者)	自動車整備	2年	10名	-	-	2名	有料
		コンピュータ組込み開発	2年	10名	-	-	2名	
		精密加工エンジニア	1年	5名	-	-	1名	
		3次元CAD&モデリング	1年	8名	-	-	1名	
		電気	1年	5名	-	-	1名	
		建築設計	1年	8名	-	-	1名	
		造園	1年	5名	-	-	1名	
	B群 (主に離転職者)	セレクトプロダクト	1年	10名	2名	1名	1名	無料
		機械CAD	6か月	10名	2名	1名	1名	
		溶接・板金	6か月	5名	2名	1名	1名	
		庭園管理サービス	6か月	5名	2名	1名	1名	
		住環境リノベーション	6か月	10名	2名	1名	1名	
		ビル設備管理	6か月	15名	2名	2名	2名	
ケアワーカー		6か月	15名	2名	2名	2名		
C群 (訓練+企業実習)	給食調理	6か月	15名	2名	2名	2名		
	チャレンジプロダクト	1年	8名	-	-	1名		
かなテク カレッジ西部 (西部総合職業 技術校)  	A群 (主に若年者)	自動車整備	2年	5名	-	-	1名	有料
		精密加工エンジニア	1年	5名	-	-	1名	
		機械CADシステム	1年	8名	-	-	1名	
		電気	1年	5名	-	-	1名	
		ICTエンジニア	1年	10名	-	-	2名	
		室内設計施工	1年	8名	-	-	1名	
		木材加工	1年	5名	-	-	1名	
	B群 (主に離転職者)	セレクトプロダクト	1年	10名	2名	1名	1名	無料
		溶接・板金	6か月	5名	2名	1名	1名	
		建築CAD	6か月	10名	2名	1名	1名	
		庭園エクステリア施工	6か月	15名	2名	2名	2名	
		ビルメンテナンス	6か月	10名	2名	1名	1名	
		ケアワーカー	6か月	15名	2名	2名	2名	
介護調理		6か月	15名	2名	2名	2名		
C群 (訓練+企業実習)	チャレンジプロダクト	1年	5名	-	-	1名		

かなテク

検索

かなテクカレッジのホームページ



※ 今後、台風等による災害により、試験実施が困難と判断される場合は、各技術校のホームページ  
 でお知らせします。(P15参照)

## 2 区分・訓練期間・対象者・応募資格・選考方法

区分	【A群】 訓練費用が有料のコース (P3~4)	【B群】 訓練費用が無料のコース (チャレンジプロダクトコースを除く) (P4~6)	【C群】 訓練費用が無料のコース 「チャレンジプロダクトコース」 (P6)
訓練期間	2年または1年	1年または6か月	1年
対象者	主に若年者の方(原則として34歳以下の方)	主に離転職者の方	概ね55歳未満で製造業等への就職を目指す方
	<b>職業に必要な知識、技術・技能を習得し、職業に就こうという意思がある方</b>		
応募資格	・自動車整備コース及び建築設計コースについては、高等学校または中等教育学校を卒業した方(令和6年3月卒業見込みの方を含む)またはこれと同等以上の学歴の方(令和6年3月に中学校を卒業見込みの方は応募できません。)		次の①②の要件を両方とも満たしている方 ①概ね55歳未満の方 ②現在仕事に就いていない方またはパート・アルバイト等の不安定な就労を繰り返している方
定時制・通信制高校推薦枠		定時制高等学校または通信制高等学校に在学中(令和6年3月卒業見込みの方を含む)で、次の①~③の要件を全て満たす方 ①安定した就業を目指す方 ②在学する学校長からP13の推薦書で推薦を受けた方 ③職業技術校で職業訓練を受けることが、在学する高等学校における学業に影響がないと認められる方	
特定世代優先枠		次の①~③の要件を全て満たす方 ①昭和45年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた方 ②入校日の前日(令和6年4月4日)から起算して過去1年間に正規雇用労働者として雇用されたことがない方 ③正規雇用の就労を希望している方	
ひとり親家庭優先枠	上記応募資格に加え、入校日(令和6年4月5日)現在で、次の要件を満たしている方 ・母子家庭の母または父子家庭の父で、平成16年4月7日以降に生まれた子を養育している方 ※応募時に、児童扶養手当証書、ひとり親医療証、もしくは住民票(証書がない場合)を提示いただくか、写しを提出していただきます。(詳細はP8)		
推薦枠・全優先枠共通	重複して推薦枠・優先枠に申込みことはできません。		
選考方法 ※詳細はP9	学力検査	国語・数学 (高等学校卒業程度)	国語・数学 (中学校卒業程度)
	面接	知識・技術・技能の習得意欲、就職意欲、職業能力開発の必要性等	

◎応募には公共職業安定所の「事前手続」が必要です。(事前手続が必要ない場合もありますので、必ずP7手順②を参照してください。)事前手続についての詳細はお住まいの地域を管轄するハローワーク(P10)にお問合せください。

- 転職しようとする方の場合には、原則、入校日前までに離職されていることが必要です。(応募時または受験時には、在職中でも構いません。詳細についてはハローワークにご相談ください。)
- 過去1年以内に公共職業訓練または求職者支援訓練(実践コース)を受講した方は、原則として申込みできません。(詳しくはお住まいの地域を管轄するハローワーク(P10)にお問合せください。)
- 他の公共職業訓練や求職者支援訓練との併願はできません。
- 在留外国人の方は、国内での就労かつ公共職業訓練の受講が可能か確認の上、お申込みください。




### 3 訓練費用

	A 群	B 群・C 群
入校検定料	2,200円	無料
入校料	5,650円	
授業料	118,800円(年間) ●毎月9,900円を指定金融機関の口座から引き落とします。 ●入校料・授業料には減免制度があります。詳しくは、産業人材課職業能力開発グループ(045-210-5715)までお問合せください。	
その他	教科書代、作業服代等はご本人の負担となります。 ●教科書・作業服には支給制度があります。 詳しくは、ホームページ( <a href="https://www.pref.kanagawa.jp/docs/xa4/kanatech/intro.html">https://www.pref.kanagawa.jp/docs/xa4/kanatech/intro.html</a> )をご覧ください。	
備考	●入校検定料・入校料・授業料は、令和5年11月現在の金額です。 ●訓練期間が1年・2年のコースには、学生割引運賃制度が適用される場合があります。 ●雇用保険受給資格者等で一定の条件を満たす方が、公共職業安定所長の受講指示により入校すると手当が支給されます。詳しくは、お住まいの地域を管轄するハローワーク(P10)にお問合せください。 ●雇用保険を受給できない求職者の方で一定の条件を満たす方については、職業訓練を受講中に給付金の支給を行う「求職者支援制度」があります。詳しくは、お住まいの地域を管轄するハローワーク(P10)へ事前にお問合せください。なお、「求職者支援制度」の詳細は神奈川労働局ホームページ( <a href="https://jsite.mhlw.go.jp/kanagawa-roudoukyoku/">https://jsite.mhlw.go.jp/kanagawa-roudoukyoku/</a> )をご覧ください。	





### 4 コース概要

**A 群** 訓練費用が有料のコースです。主に若年者の方（原則として34歳以下の方）が対象です。

#### 訓練期間が2年のコース

<b>自動車整備</b>  	主な就職先	■自動車整備業 ■自動車販売業
	関連資格	■2級自動車整備士（ガソリン・ジーゼル）実技試験免除 ■ガス溶接技能講習修了証 ■技能士補 ■特別教育修了証（アーク溶接、電気自動車等の整備業務、研削といし(自由研削)）
	訓練概要	■2級自動車整備士に必要な、自動車のエンジン、シャシ、電装、新機構等の専門知識と整備技術を学びます。
<b>コンピュータ組込み開発</b> 	主な就職先	■ソフトウェア開発業 ■情報ネットワーク関連業 ■組込み機器開発業 ■各種企業の情報システム開発部門
	関連資格	■基本情報技術者試験 ■技能士補
	訓練概要	■プログラマやシステム・エンジニア、ネットワーク技術者など、初めてIT企業で働くために必要となる情報処理技術や組込み技術の基礎を学びます。

#### 訓練期間が1年のコース

<b>精密加工エンジニア</b>  	主な就職先	■自動車部品製造業 ■一般機械器具製造業 ■精密機械器具製造業 ■航空・宇宙産業部品製造業
	関連資格	■ガス溶接技能講習修了証 ■特別教育修了証（アーク溶接、研削といし） ■技能士補
	訓練概要	■機械加工に関する基礎知識を習得し、汎用工作機械による加工方法、CAD/CAM等による加工図面及びNCデータの作成手法、NC工作機械による加工技術を学びます。
<b>3次元CAD&amp;モデリング</b> 	主な就職先	■一般機械器具製造業 ■玩具・遊具製造業 ■輸送機器製造業
	関連資格	■2次元CAD利用技術者試験 ■3次元CAD利用技術者試験 ■技能検定（機械・プラント製図、テクニカルイラストレーション） ■技能士補
	訓練概要	■機械製図に関する基礎知識を習得し、2次元CADによる製図法を学びます。また、3次元CADによるモデリング手法、解析、試作等の技術の習得及び製品の意匠設計手法を理解し、機械設計に必要な知識と技術を学びます。
<b>機械CADシステム</b> 	主な就職先	■一般機械器具製造業 ■輸送機器製造業 ■電気機器製造業
	関連資格	■2次元CAD利用技術者試験 ■3次元CAD利用技術者試験 ■技能検定（機械・プラント製図） ■技能士補
	訓練概要	■機械製図に関する基礎知識を習得し、2次元CADによる製図法を学びます。また、3次元CADによるモデリング手法、解析、試作等の技術の習得及び生産工程のプロセスを理解し、機械設計に必要な知識と技術を学びます。

## 4 コース概要(つづき)



訓練期間が1年のコース(つづき)

電気  	主な就職先	■電気機器製造業 ■電気配線工事業 ■電気設備業
	関連資格	■第一種電気工事士 ■第二種電気工事士 ■特別教育修了証(低圧電気、高圧電気) ■技能士補
	訓練概要	■電気設備及び電気機器の制御に必要なシーケンス制御の設計、配線、施工、修理及び屋内配線などの電気工事の知識と技術を学びます。
ICTエンジニア 	主な就職先	■情報ネットワーク関連業 ■ソフトウェア開発業
	関連資格	■基本情報技術者試験 ■技能士補
	訓練概要	■クラウドコンピューティングを支えるネットワークシステムの構築及びアプリケーションの開発等を行うために必要なICT技術を学びます。
建築設計 	主な就職先	■建築意匠設計事務所 ■構造設計事務所 ■設備設計事務所 ■建設会社
	関連資格	■2級建築士(修了後、受験資格が得られます。) ■技能士補 ■住空間収納プランナー ■福祉住環境コーディネーター
	訓練概要	■建築に関する構造・法規・計画・設計製図・建築CAD等の基礎及び建築物の基本設計から実施設計まで、建築設計関係の職業に必要な知識と技術を学びます。
造園 	主な就職先	■造園工事業 ■緑地管理業
	関連資格	■技能講習修了証(玉掛け、小型移動式クレーン運転) ■特別教育修了証(伐木等の業務、墜落制止用器具を用いて行う作業に係る業務) ■刈払機取扱安全衛生教育修了証 ■技能士補
	訓練概要	■樹木管理(移植・整枝剪定)、庭園施工(竹垣・飛石等)、作庭作業やブロック・レンガ施工及びCAD・積算に必要な知識と技術を学びます。
室内設計施工 	主な就職先	■室内装飾業(企画、設計、施工管理) ■内装工事業
	関連資格	■技能士補 ■2級技能士 ■第二種電気工事士 ■特別教育修了証(低圧電気) ■2級建築士(修了後、受験資格が得られます。ただし高卒以上。) ■建築CAD検定
	訓練概要	■住空間に関する設計施工(内装・設備、建築構造)や、企画及びプレゼンテーションに必要な知識と技術を学びます。
木材加工 	主な就職先	■家具製造業 ■建具製造業 ■木工品製造業 ■店舗什器製造業
	関連資格	■技能士補 ■2級技能士
	訓練概要	■家具材料、手工具・機械の使い方、製図、家具構造、塗装等、木材加工に必要な知識と技術を学びます。

### B群

訓練費用が無料のコースです。(入校検定料の納付は不要。)主に離転職の方が対象です。

訓練期間が1年のコース

セレクトプロダクト  	主な就職先	■機械製品設計・製造業 ■金属製品設計・製造業 ■電気設備業 ■電気機器製造業 ■電気配線工事業
	関連資格	■ガス溶接技能講習修了証 ■特別教育修了証(アーク溶接、産業用ロボット、研削といし、低圧電気、高圧電気、動力プレス) ■第二種電気工事士 ※選択した専門分野及び技術校によって異なります。
	訓練概要	■一人で2種類の分野の技術・技能をこなすことのできる「多能工」を目指します。「機械加工」に加え、「機械CAD」「溶接・板金」「電気」の3分野から1分野を選択して技術・技能を学びます。各分野の組合せのパターンは次のとおりです。

パターン	分野の組合せ(訓練実施順)	受入可能人数
S1	機械加工(旋盤)、機械CAD、機械加工(フライス盤) ②+①+③	10名
S2	電気(電気工事)、機械加工(フライス盤)、機械加工(旋盤)、電気(電気制御) ⑥+③+②+⑦	
S3	溶接・板金(溶接)、機械加工(フライス盤)、機械加工(旋盤)、溶接・板金(板金) ④+③+②+⑤	

※東西校ともにセレクトプロダクトコースの定員は10名です。各パターンの最大受入可能人数は4名です。

※パターンS1～S3の中から、第3希望まで選ぶことができます。

- |              |                         |            |                          |
|--------------|-------------------------|------------|--------------------------|
| ①機械CAD       | 2次元・3次元CADを中心とした機械製図の訓練 | ⑤溶接・板金(板金) | 薄板の溶接・板金加工を中心とした訓練       |
| ②機械加工(旋盤)    | 旋盤・NC旋盤を中心とした訓練         | ⑥電気(電気工事)  | 電気工事技術を中心とした訓練           |
| ③機械加工(フライス盤) | フライス盤・マシニングセンタを中心とした訓練  | ⑦電気(電気制御)  | 各種制御機器によるシーケンス制御を中心とした訓練 |
| ④溶接・板金(溶接)   | 鋼板等の溶接技術を中心とした訓練        |            |                          |

※「①機械CAD」分野は6か月、その他の分野は3か月の訓練期間です。訓練は上記の組合せの記述順に実施します。





訓練期間が6か月のコース

<b>機械CAD</b> 	主な就職先	■一般機械器具製造業 ■プラント機器製造業 ■プラント設備・配管設計業
	関連資格	■2次元CAD利用技術者試験 ■3次元CAD利用技術者試験
	訓練概要	■機械に関する部品図・組立図等の作図に必要な基礎知識を習得し、CADの操作技術を学びます。更に建築製図の基本的な知識と技術を学びます。
<b>溶接・板金</b>  	主な就職先	■産業用機械製造業 ■航空・宇宙産業部品製造業 ■精密板金器具製造業
	関連資格	■ガス溶接技能講習修了証 ■特別教育修了証（アーク溶接、産業用ロボット、研削といし、動力プレス）※技術校によって異なります。 ■溶接技能者評価試験（SN-2F、TN-F、N-2F）
	訓練概要	■鋼、ステンレス鋼及びアルミニウム等の溶接施工や、CAD/CAM、レーザー加工機及びプレスブレーキを利用した精密板金等に関する知識と技能を学びます。
<b>建築CAD</b> 	主な就職先	■建設会社 ■工務店 ■専門工事会社 ■建築関連メーカー ■建築設計事務所 ■ビル設備管理会社
	関連資格	■2次元CAD利用技術者試験
	訓練概要	■建築に関する構造・法規・施工・計画等の基礎や建築図面に必要なCAD操作を習得し、応用課題により、各建築分野（施工・設備・設計等）の知識と技術を学びます。
<b>庭園管理サービス</b> 	主な就職先	■緑地管理業 ■造園工事業
	関連資格	■技能講習修了証（玉掛け、小型移動式クレーン） ■特別教育修了証（伐木等の業務、墜落制止用器具を用いて行う作業に係る業務） ■刈払機取扱安全衛生教育修了証
	訓練概要	■樹木の整枝剪定を中心に樹木の移植と庭園施工（竹垣・飛石等）、レンガ施工及びCAD・積算に必要な知識と技術を学びます。
<b>庭園エクステリア施工</b> 	主な就職先	■造園工事業 ■緑地管理業
	関連資格	■技能講習修了証（玉掛け、小型移動式クレーン） ■特別教育修了証（伐木等の業務、墜落制止用器具を用いて行う作業に係る業務、小型車両系建設機械） ■刈払機取扱安全衛生教育修了証
	訓練概要	■庭園施工（竹垣・飛石・延段・つくばい等）及び庭園管理（樹木の移植・整枝剪定）と外構工事（ブロック・レンガ）の施工及びCAD・積算に必要な知識と技術を学びます。
<b>住環境リノベーション</b> 	主な就職先	■リフォーム工事業 ■内装仕上げ工事業
	関連資格	■2級技能士
	訓練概要	■建築の基礎知識や建築図面の見方、施工管理技術、壁紙や床材等の内装仕上げ、屋内配線、水廻り配管に関する知識と技術を学びます。
<b>ビル設備管理</b> 	主な就職先	■ビル設備管理業
	関連資格	■第二種電気工事士 ■二級ボイラー技士 ■危険物取扱者（乙4） ■消防設備士（乙4） ■第三種冷凍機械責任者
	訓練概要	■ビル設備の保守管理に必要な空調設備、電気設備、給排水設備及び環境維持の仕方について必要な知識と技術を学びます。
<b>ビルメンテナンス</b> 	主な就職先	■ビル設備管理業 ■建築物清掃業
	関連資格	■第二種電気工事士 ■二級ボイラー技士 ■危険物取扱者（乙4） ■消防設備士（乙4） ■第三種冷凍機械責任者
	訓練概要	■ビルや大型施設にある設備の点検から清掃管理及び防災管理に必要な知識と技術を学びます。
<b>ケアワーカー</b>  	主な就職先	■特別養護老人ホーム ■有料老人ホーム ■デイサービス・訪問介護事業所等の介護保険事業所 ■各種福祉施設
	関連資格	■実務者研修
	訓練概要	■国の定めた「実務者研修」に対応した内容です。 ■資格取得に必要な450時間に相当する知識と技術を中心に学びます。

## 4 コース概要（つづき）



### 訓練期間が6か月のコース（つづき）

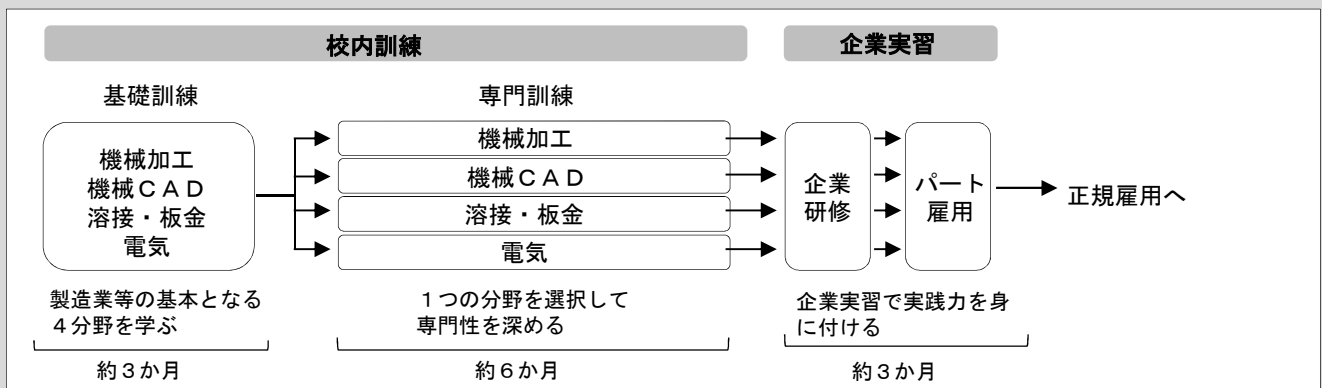
給食調理 	主な就職先	■病院・老人福祉施設・障がい者施設・保育所・事業所等の給食施設 ■外食産業
	関連資格	■食品衛生責任者講習修了証
	訓練概要	■食品の衛生管理、調理操作の基礎、給食調理の基礎、病院や老人福祉施設、保育所等の調理に関する知識と技術を学びます。
介護調理 	主な就職先	■病院・老人福祉施設・障がい者施設・保育所・事業所等の給食施設 ■病院・老人福祉施設等の介護職 ■外食産業
	関連資格	■介護職員初任者研修 ■食品衛生責任者講習修了証
	訓練概要	■食品の衛生管理、調理操作の基礎、高齢者等の嘔吐・飲み込む能力に合わせた介護食や治療食等、調理に関する知識と技術、在宅や施設での介護業務の基礎的な知識と技術を学びます。

### C群

訓練費用が無料のコースです。（入校検定料の納付は不要。）  
概ね55歳未満で製造業等への就職を目指す方が対象です。

### 訓練期間が1年のコース

チャレンジプロダクト （訓練＋企業実習） <日本版デュアルシステム>  	主な就職先	■機械製品設計・製造業 ■金属製品設計・製造業 ■電気設備業 ■電気機器製造業 ■電気配線工事業
	関連資格	■ガス溶接技能講習修了証 ■特別教育修了証（アーク溶接、産業用ロボット、研削といし、低圧電気、高圧電気、動力プレス） ■第二種電気工事士 ※選択した専門分野及び技術校によって異なります。
	訓練概要	■ものづくり現場で即戦力となる人材として製造業等への就職を目指します。 「チャレンジプロダクト」では、基礎訓練カリキュラムでさまざまな「ものづくり」にチャレンジします。「ものづくり」を経験した後は、キャリアコンサルティングを行い、「機械加工」「機械CAD」「溶接・板金」「電気」のうち、いずれかの専門を深めていきます。 校内訓練後、企業実習で実践的な技術を身に付けます。



●日本版デュアルシステムは、公共職業能力開発施設で行う施設内訓練と企業における実習とを組み合わせた厚生労働省が定める養成プログラムです。

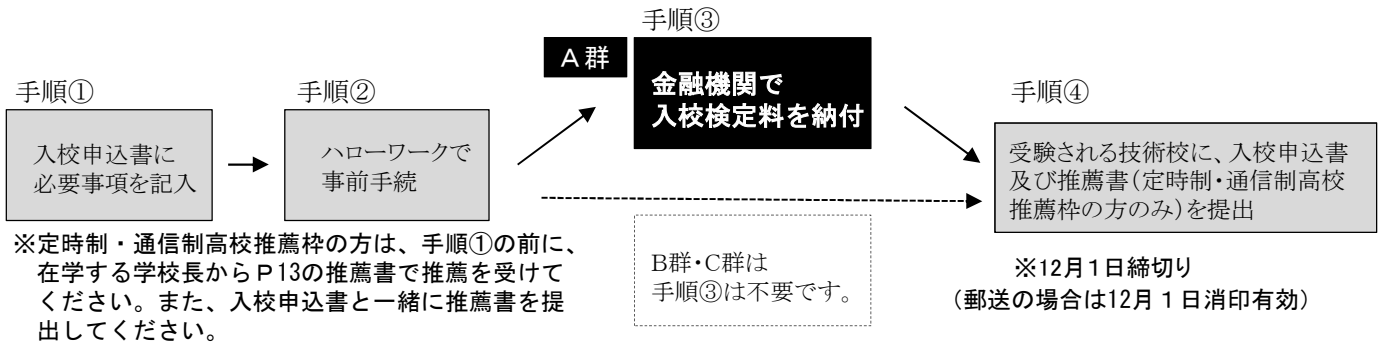
#### 関連資格について

- 「関連資格」は、試験に合格すること、または所定の時間を履修することによって取得できます。また、一部の資格については、外部機関が実施する講習受講により取得できるものがあります。
- 「特別教育修了証（産業用ロボット）」は東部校でのみ取得できます。
- 「特別教育修了証（動力プレス）」は西部校でのみ取得できます。

## 5 申込手続から合格発表まで

(1) 申込手続 (申込期間：令和5年11月20日(月)～12月1日(金) ※郵送の場合は12月1日消印有効)

申込むコースの区分(A群・B群・C群)によって申込手順が異なります。(区分はP1でご確認ください。)

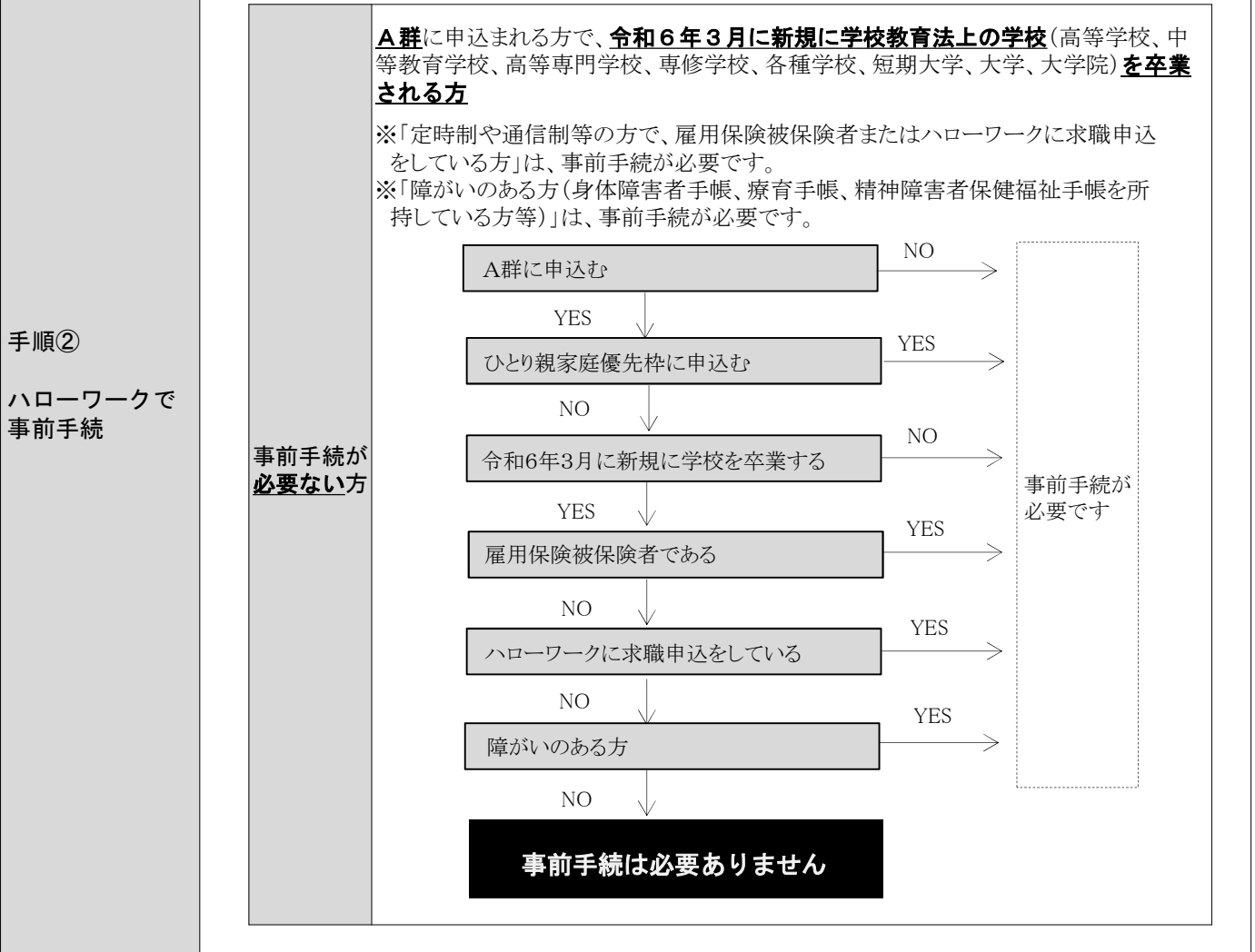


**手順①**  
入校申込書に必要事項を記入

P11の入校申込書に必要事項を記入してください。  
(文字が消せないボールペン等を使用してください。受験票は切り離さないでください。)  
正面上半身・脱帽、縦3.0cm×横2.5cmの写真(3か月以内に撮影したもので、裏面にコース名及び氏名を記入したもの)を、入校申込書の所定の場所に貼ってください。  
**セレクトプロダクトコース(P4参照)はパターンS1～S3の中から、第3希望まで選ぶことができます。第2志望のコースは同じ校の同じ群から選択できます。第2志望を選択する方は、P12の内容を必ず読んでから記入してください。(チャレンジプロダクトコースは第1志望のみとなります。)**

ハローワークで職業相談を行った後、必要事項を記入した「入校申込書」を、申込期間内に住所を管轄するハローワーク(P10)に提出し、事前手続を行ってください。なお、志望コースの訓練内容や希望の就労条件等を総合的に検討し、訓練受講の必要性がないとハローワークが判断した場合、希望した訓練の申込みができません。

- 雇用保険受給資格のある方は、雇用保険受給資格者証を必ずお持ちください。
- 事前手続は余裕を持って行ってください。



5 申込手続から合格発表まで (つづき)

手順③  
A群のみ

金融機関で  
入校検定料を納付  
(B群・C群は不要)

**入校検定料(2,200円)を金融機関で納付してください。**

この案内に貼付されている納付書により、納付書の裏面に記載されている金融機関の本店又は支店で納付し、領収印が押された収入済証明書を入校申込書の裏面の指定の場所に貼り付けてください。また、下欄の志望コースチェック覧にレ印を記入してください。

●入校検定料は早めに納付してください。必ず入校申込書の提出前に納付を済ませてください。

●入校申込後は、入校検定料は返還しません。

●**B群・C群のコースは、入校検定料の納付は不要です。**

《入校検定料の納付方法》

(1) この案内に貼付されている納付書に必要事項を記入してください。

※コース名は第1志望のコース名を記入してください。

(2) 【図1】の①②③④を切り離さずに、納付書の裏面に掲載している金融機関で、2,200円を納付してください。

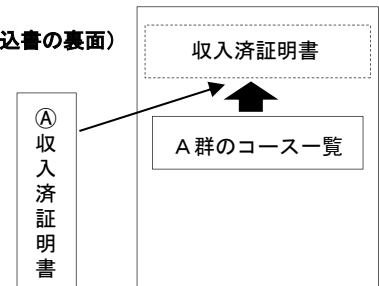
(3) 金融機関で納付書が切り離され、①と②がご本人に返されます。

(4) ①は【図2】のとおり入校申込書の裏面に、のりではがれないように貼り付けてください。  
②は、領収書としてご本人が保管してください。

【図1】  
(納付書)



【図2】  
(入校申込書の裏面)



手順④

受験される技術校  
に入校申込書及び  
推薦書(定時制・  
通信制高校推薦書  
のみ)を提出

入校申込書を申込期間内に持参または郵送してください。

※公共職業安定所記入欄に記載のないものは受付できません。(新規学卒等で事前手続が必要ない場合もありますので、P7手順②を参照してください。)

※提出された入校申込書は返却しません。

持参する場合

受付場所	受験される技術校 (P15参照)
受付時間	8:30~17:15 (土曜・日曜・祝日を除く)

※ひとり親家庭優先枠に申込みの方は、児童扶養手当証書、もしくはひとり親医療証をご提示ください。いずれの証書もない場合は、住民票(世帯全員分で続柄入り、マイナンバーの記載なし。3か月以内)をご提示ください。

※定時制・通信制高校推薦枠に申込みの方は、推薦書を入校申込書と一緒に提出してください。

・推薦書は、P13により高等学校等の校長が作成したもの。

※受験票は、入校申込書を持参された際に、切り離してお渡します。

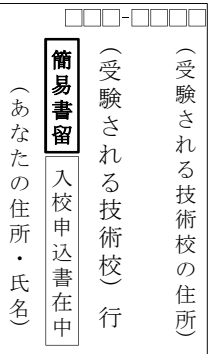
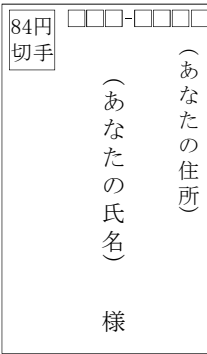
郵送する場合

郵送先	受験される技術校 (P15参照。郵送用封筒の書き方はP9図1参照) ※必ず郵便局の窓口で簡易書留の手続をして郵送してください。
郵送するもの	入校申込書、84円切手を貼った返信用封筒 (P9図2参照) (返信用封筒は、受験票を送付するためのものです。) ※ひとり親家庭優先枠に申込みの方は、児童扶養手当証書、もしくはひとり親医療証の写しを同封してください。いずれの証書もない場合は、住民票(世帯全員分で続柄入り、マイナンバーの記載なし。3か月以内)の写しを同封してください。 ※定時制・通信制高校推薦枠に申込みの方は、推薦書を同封してください。

※令和5年12月1日(金)の消印有効です。

※受験票が12月7日(木)までに到着しない場合、受験される技術校へご連絡ください。



<p>手順④</p> <p>受験される技術校に入校申込書及び推薦書（定時制・通信制高校推薦枠のみ）を提出</p>	<p>【図1】郵送用封筒の書き方</p> 	<p>【図2】返信用封筒の書き方</p> 
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 受験される技術校の郵便番号・住所はP15を参照してください。</li> <li>● 「入校申込書在中」は朱書きです。</li> <li>● 封筒の大きさは自由です。入校申込書、推薦書は折り曲げてもかまいません。</li> </ul> <p>※必ず郵便局の窓口で<b>簡易書留</b>の手続をして郵送してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 封筒（長形3号120mm×235mm）に<b>84円切手</b>を貼り、あなたの郵便番号・住所・氏名を記入してください。</li> <li>● 返信用封筒は折り曲げてもかまいません。</li> </ul>

## (2) 入校選考

入校選考日時	令和5年12月10日（日）8：50～（8：10開場）				
選考会場	受験される技術校（P15参照）				
持ち物	受験票、昼食、筆記用具（鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム）				
選考方法とスケジュール	<p>学力検査と面接による総合評価 ※面接の順番により、終了時刻は異なります。</p> <table border="1"> <tr> <td>午前</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 面接票の記入</li> <li>● 学力検査：国語・数学 （A群は高等学校卒業程度、B群・C群は中学校卒業程度）</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>午後</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 面接：知識・技術・技能の習得意欲、就職意欲、職業能力開発の必要性等</li> </ul> </td> </tr> </table>	午前	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 面接票の記入</li> <li>● 学力検査：国語・数学 （A群は高等学校卒業程度、B群・C群は中学校卒業程度）</li> </ul>	午後	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 面接：知識・技術・技能の習得意欲、就職意欲、職業能力開発の必要性等</li> </ul>
午前	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 面接票の記入</li> <li>● 学力検査：国語・数学 （A群は高等学校卒業程度、B群・C群は中学校卒業程度）</li> </ul>				
午後	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 面接：知識・技術・技能の習得意欲、就職意欲、職業能力開発の必要性等</li> </ul>				
推薦枠・優先枠について	<p>定時制・通信制高校推薦枠、ひとり親家庭優先枠に申し込まれた方、または特定世代優先枠に該当する方は、まず各枠で選考を行います。 その結果、合格されなかった場合は、各枠以外の方と再度選考を行います。</p>				

- 受験時に障がいの特性に応じた配慮を希望される方は、入校申込書の裏面の「受験時の配慮希望欄」の□にレ印を記入した上で、受験される技術校に必ず連絡して、配慮の内容等をご相談ください。（申込期間中の平日8：30～17：15）
- 学力検査の参考例題を、ホームページ(<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/xa4/kanatech/selection.html>)で公開しています。また、技術校でこの参考例題の印刷物をお渡することも可能です。（電子データでの配布はいたしません。）

## (3) 合格発表

合格発表日時	令和5年12月19日（火）9：00～17：00
合格発表方法	<p>① 受験された技術校の掲示板に合格者の受験番号を掲示します。</p> <p>② 受験された技術校のホームページ（P15の二次元コード）に合格者の受験番号を掲載します。ただし、ホームページへの掲載については、選考当日に希望の有無を確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 合格者は、合格発表当日に合格通知書及び入校手続関係書類を交付しますので、受験票を持参のうえ、受験された技術校にお越しください。</li> <li>● 電話や電子メールによる可否の問合せには、一切応じられません。</li> </ul>
入校手続	合格者に交付する「入校手続関係書類」をご覧ください。
繰り上げ合格について	合格発表後、合格者から入校辞退の申し出があった場合、不合格となった方に対して、繰り上げ合格の連絡をさせていただく場合があります。

## (4) その他

- 選考日・合格発表日等の技術校への自動車・バイク等での来校はご遠慮ください。（電車やバスなどの公共交通機関をご利用ください。）
- 自動車整備コース及び建築設計コースの方は、入校前に高等学校等の卒業証明書又は高等学校等卒業以上の学歴を証明するものをご提出いただきます。

## 6 オンライン訓練について

- 入校後にオンライン訓練を実施する場合があります。訓練の受講に必要な機器、インターネット接続環境の用意及び通信料については、ご本人の負担となります。機器や環境が用意できない方は、登校することになります。詳細については入校後にご説明します。

### ハローワーク（公共職業安定所）

- 事前手続は、令和5年11月20日（月）から12月1日（金）まで受け付けます。
- 事前手続は、余裕をもって行ってください。
- 事前手続の受付時間（神奈川県内のハローワーク）土曜・日曜・祝日を除く 8：30～17：15

ハローワーク	所在地	電話番号	管轄地域
ハローワーク横浜	横浜市中区新港1-6-1 (よこはま新港合同庁舎1階・2階)	045-663-8609 <部門コード>49#	横浜市のうち 神奈川区／西区／中区／南区／港南区／保土ヶ谷区／旭区／磯子区
ハローワーク港北	横浜市港北区新横浜3-24-6 (横浜港北地方合同庁舎)	045-474-1221 <部門コード>41#	横浜市のうち 港北区／緑区／青葉区／都筑区
ハローワーク戸塚	横浜市戸塚区戸塚町3722	045-864-8609 <部門コード>42#	横浜市のうち 戸塚区／泉区／瀬谷区／栄区
ハローワーク横浜南	横浜市金沢区寺前1-9-6	045-788-8609 <部門コード>43#	横浜市のうち 金沢区 横須賀市のうち 船越町／港が丘／田浦港町／田浦町／田浦大作町／田浦泉町／長浦町／箱崎町／鷹取町／湘南鷹取／追浜本町／夏島町／浦郷町／追浜東町／追浜町／浜見台／追浜南町 逗子市 三浦郡（葉山町）
ハローワーク川崎	川崎市川崎区南町17-2	044-244-8609 <部門コード>41#	川崎市のうち 川崎区／幸区 横浜市のうち 鶴見区
ハローワーク川崎北 <溝ノ口庁舎>	川崎市高津区久本3-5-7 新溝ノロビル4階	044-777-8609 <部門コード>43#	川崎市のうち 中原区／高津区／多摩区／宮前区／麻生区
ハローワーク横須賀	横須賀市平成町2-14-19	046-824-8609 <部門コード>41#	横須賀市のうち ハローワーク横浜南の管轄を除く地域 三浦市
ハローワーク藤沢	藤沢市朝日町5-12 (藤沢労働総合庁舎)	0466-23-8609 <部門コード>43#	藤沢市 鎌倉市 茅ヶ崎市 高座郡（寒川町）
ハローワーク平塚	平塚市浅間町10-22 (平塚地方合同庁舎)	0463-24-8609 <部門コード>42#	平塚市 伊勢原市 中郡（大磯町・二宮町）
ハローワーク小田原	小田原市栄町1-1-15ミナカ小田原9階	0465-23-8609 <部門コード>42#	小田原市 足柄下郡（箱根町・湯河原町・真鶴町）
ハローワーク相模原	相模原市中央区富士見6-10-10 (相模原地方合同庁舎)	042-776-8609 <部門コード>41#	相模原市
ハローワーク厚木	厚木市寿町3-7-10	046-296-8609 <部門コード>43#	厚木市 海老名市 座間市 愛甲郡（愛川町・清川村）
ハローワーク大和	大和市深見西3-3-21	046-260-8609 <部門コード>41#	大和市 綾瀬市
ハローワーク松田	足柄上郡松田町松田惣領2037	0465-82-8609	秦野市 南足柄市 足柄上郡（大井町・山北町・開成町・松田町・中井町）

※神奈川県外にお住まいの方は、住所地を管轄するハローワークで事前手続を行ってください。  
 ※電話番号の下に<部門コード>の表示のあるハローワークは自動音声でご案内しています。  
 <部門コード>は職業訓練担当を表示しています。

#### ◆求職者支援制度のご案内◆

『求職者支援制度』とは、雇用保険を受給できない求職者の方が、国(厚生労働省)の認定を受けた民間訓練機関が行う職業訓練を通じて、早期就職を目指すための制度です。  
 詳しくは、住所地を管轄するハローワーク、もしくは、神奈川県労働局のホームページで確認できます。  
<https://jsite.mhlw.go.jp/kanagawa-roudoukyoku/>

# 入校申込書

2024年4月生 I 期用

- 1 太線の枠内のみ、必要事項を記入してください。  
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記入してください。  
※この個人情報、入校選考及び訓練に係る業務以外には使用いたしません。

受験番号

志望校	総合職業技術校		※志望する枠にレ印を記入してください。 □定時制・通信制高校推薦枠 (B群のみ) □ひとり親家庭優先枠 (A群・B群・C群)	写真貼付欄 縦3.0cm×横2.5cm 最近3か月以内に撮影したもの 写真裏面にコース名及び氏名を記入のうえ貼り付けてください。
志望コース	第1志望	コース	※セレクトプロダクトの パターン記入(P4参照) 第1希望 [ ] 第2希望 [ ] 第3希望 [ ]	
	第2志望	→ □ コース		

ふりがな	性別	□男 □女	自宅電話番号	( )
氏名	生年月日 (入校日現在 歳)	年 月 日	昼間の連絡先 (携帯電話可)	( )
			FAX	( )

現住所 郵便番号( - )

受講歴 (公共職業訓練 基金訓練 求職者支援訓練)	□あり	受講した (受講中の) コース名 または科名 [新しいものから 順に記入]	訓練 期間	年 月 日～
	□なし			年 月 日～
	□受講中			年 月 日～

最終 学歴等	□中学 □義務教育学校 □中等教育学校前期課程 □高校 □中等教育学校 □高専 □短大 □専修学校 □各種学校 □大学 □大学院 □その他( )	部 科	年 月	□卒業(修了) □卒業(修了)見込み □中退
-----------	---	--------	-----	------------------------------

職歴 (新しいもの から順に記入)	在職期間	仕事の内容
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	

障害者 手帳	都道府県市 第 号	年 月 日交付	手帳の種類・等級
-----------	-----------	---------	----------

公共職業安定所 記入欄		
整理番号	第 号	受付確認印
確認年月日	年 月 日	
安定所名 担当者氏名	公共職業安定所 担当者:	
備考	特定世代優先枠 □有 □無 □受講指示 [ □早期 □2/3 ] □受講推薦 [ □雇用保険有 ] □支援指示 □労働施策総合推進法	

職業技術校 記入欄	
受付番号	第 号
受付年月日	年 月 日
受付確認印	

(切り離さないでください)

受験票 2024年4月生 I 期用

受験番号

志望校	総合職業技術校		※志望する枠にレ印を記入してください。 □定時制・通信制高校推薦枠 (B群のみ) □ひとり親家庭優先枠 (A群・B群・C群)	職業技術校 記入欄
志望 コース	第1志望	コース	※セレクトプロダクトの パターン記入(P4参照) 第1希望 [ ] 第2希望 [ ] 第3希望 [ ]	特定世代優先枠 □有 □無
	第2志望	→ □ コース		

ふりがな	
氏名	

職業技術校 記入欄	
受付番号	第 号
受付年月日	年 月 日
受付確認印	

この受験票(受付済み)は、入校選考日・合格発表日に持参してください

受験時に障がいの特性に応じた配慮を希望される方は、右の□にレ印を記入した上で、受験される技術校に必ず連絡して、配慮の内容等をご相談ください。(申込期間中の平日8:30～17:15)

受験時の配慮希望欄



のりづけ

のりづけ

のりづけ

ここに、「収入済証明書」をのりで貼り付けてください。(A群のみ)

※詳しくはP8をご参照ください。

のりづけ



次のコースを志望する方は入校検定料を納付してください。

- 自動車整備   コンピュータ組込み開発   精密加工エンジニア   3次元CAD&モデリング  
機械CADシステム   電気   ICTエンジニア   建築設計   造園   室内設計施工  
木材加工

※第1志望のコースの□にレ印を記入してください。

第2志望を選択する方は、下記の内容を必ず読んで、  
入校申込書の第2志望欄にレ印及びコース名を記入してください。

#### 第2志望のコースの選択範囲

下の表の「東部A群」、「東部B群」、「西部A群」、「西部B群」のそれぞれ、**同じ太枠の中で「第1志望」と「第2志望」を選んでください。**(違う枠の中からは選べません。)

実施校	かなテクカレッジ東部(東部総合職業技術校)		かなテクカレッジ西部(西部総合職業技術校)	
区分	東部A群(主に若年者)	東部B群(主に離転職者)	西部A群(主に若年者)	西部B群(主に離転職者)
募集 コース	自動車整備	セレクトプロダクト	自動車整備	セレクトプロダクト
	コンピュータ組込み開発	機械CAD	精密加工エンジニア	溶接・板金
	精密加工エンジニア	溶接・板金	機械CADシステム	建築CAD
	3次元CAD&モデリング	庭園管理サービス	電気	庭園エクステリア施工
	電気	住環境リノベーション	ICTエンジニア	ビルメンテナンス
	建築設計	ビル設備管理	室内設計施工	ケアワーカー
	造園	ケアワーカー	木材加工	介護調理
		給食調理		

※チャレンジプロダクトコースは、第1志望のみ選択できます。(第2志望選択の対象外です。)

#### ○第2志望の選択による注意事項

第2志望を選択した場合、そのコースで選考を受けるチャンスがあります。ただし、第2志望のコースで選考対象となった場合、**第1志望のコースでの繰り上げ合格の対象にはなりません。**

→第2志望でも入校したいという強い意思を持った方のみ、記入してください。

#### 第2志望の選考の流れ

①第1志望で、選考を行います。

②第1志望は不合格でした。このコースの合格者数は募集定員を満たしていますか？

YES

③第2志望のコースは、合格者数が募集定員を割れていますか？

YES

④第2志望のコースで選考し、合否を決定します。  
 ・第1志望のコースの繰り上げ合格の対象にはなりません。  
 ・第2志望でも不合格になる場合があります。

☆第2志望のコースで選考は行いません。

☆第2志望のコースで選考は行いませんが、第1志望の繰り上げ合格の対象になる場合があります。

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」により取扱っており、皆様の個人情報について、入校選考及び訓練を実施する目的以外に使用することは一切ありません。

※応募締切時点で、第1志望のコースの応募者数が募集定員を超えていない場合は、第2志望のコースでの選考は行いません。

# 推薦書

令和 年 月 日

神奈川県立\_\_\_\_\_総合職業技術校長 殿

(郵便番号 \_\_\_\_\_ )

所在地 \_\_\_\_\_

学校名 \_\_\_\_\_ 高等学校

校 長 \_\_\_\_\_ 印

次の者は、貴校への入校を希望し、学業への取り組み姿勢も真摯であり、貴校入校後の訓練において十分な成果が期待できる生徒でありますので、推薦します。

(ふりがな) 氏 名		生年月日	年 月 日 ( 歳)※
希望する 訓練コース	コース		
在籍学年	第 学年	定時・通信	普通・専門 ( ) ・総合
記載責任者	(職・氏名) (電話番号)		

※「生年月日」欄の年齢は、令和6年4月5日現在の満年齢を記入してください。

※記入は文字が消せないボールペン等を使用してください。



個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」により取扱いしており、皆様の個人情報について、入校選考及び訓練を実施する目的以外に使用することは一切ありません。

## 入校申込みチェックリスト

No.	確認項目	確認欄
1	文字が消せないボールペン等を使用して記入していますか。	<input type="checkbox"/>
2	太枠の枠内のみ必要事項を記入していますか。(細枠の枠内に記入していませんか)	<input type="checkbox"/>
3	□のある欄は、該当する□にレ印を記入していますか。	<input type="checkbox"/>
4	受験票を切り離していませんか。	<input type="checkbox"/>
5	入校申込書と受験票の両方に記入	
6	志望校欄の「総合職業技術校」の前に受験される技術校名(「東部」又は「西部」)を記入していますか。	<input type="checkbox"/>
7	第1志望のコース名を正しく記入していますか。	<input type="checkbox"/>
8	【第2志望のコースを選択する場合】入校申込書裏面の説明をよく読んだ上で、第2志望欄のコース名及び□にレ印を記入していますか。	<input type="checkbox"/>
9	セレクトプロダクトコースは希望するパターンを記入していますか。(P4参照)	<input type="checkbox"/>
10	裏面にコース名及び氏名を記入した写真を貼付していますか。	<input type="checkbox"/>
11	生年月日欄の年齢は入校日(令和6年4月5日)現在の年齢になっていますか。	<input type="checkbox"/>
12	受講歴欄に公共職業訓練等の記入漏れはありませんか。(原則過去1年以内に受講した方は申込み不可)	<input type="checkbox"/>
13	学歴等欄に最終学歴の学校の学部、学科の名称を記入し、該当する課程(全日制、定時制、通信制)の□にレ印を記入していますか。	<input type="checkbox"/>
14	お住まいの地域を管轄するハローワークで受付確認印を押印してもらっていますか。(事前手続を受けていますか)(ハローワークで事前手続が必要ない方(P7参照)を除く)	<input type="checkbox"/>
15	A群に申込みの方は、入校申込書の裏面に入校検定料納付書A収入済証明書が貼り付けてありますか。(P8参照)	<input type="checkbox"/>
<b>【入校申込書を技術校に郵送する場合】</b>		<b>確認欄</b>
1	郵送用封筒及び返信用封筒はP9のとおり記入していますか。	<input type="checkbox"/>
2	返信用封筒に84円切手を貼付していますか。	<input type="checkbox"/>
3	郵送用封筒に入校申込書及び返信用封筒を入れましたか。	<input type="checkbox"/>
4	郵送用封筒を郵便局の窓口で簡易書留の手続きをして発送しましたか。	<input type="checkbox"/>

## かなテクカレッジ東部(東部総合職業技術校)

TEL 045-504-2810 (入校・就職支援課)  
〒230-0034 横浜市鶴見区寛政町28-2

かなテク東部

検索

JR鶴見線安善駅下車徒歩1分(南門)

※JR鶴見線は扇町行き、浜川崎行き、大川行き、武蔵白石行きのいずれかにご乗車ください。

なお、海芝浦行きにご乗車の場合は、浅野駅下車徒歩約10分です。



訓練期間	入校日	修了日(予定)
2年のコース	令和6年4月5日(金)	令和8年3月19日(木)
1年のコース		令和7年3月18日(火)
6か月のコース		令和6年9月24日(火)

※修了日は変更となる場合があります。

## かなテクカレッジ西部(西部総合職業技術校)

TEL 0463-80-3002 (入校・就職支援課)  
〒257-0045 秦野市桜町2-1-3  
(秦野市役所隣)

かなテク西部

検索

小田急小田原線秦野駅下車徒歩15分または秦野駅北口3番のりばのバスで桜橋下車徒歩1分

※3番のりばのバスは全ての系統をご利用できます。



訓練期間	入校日	修了日(予定)
2年のコース	令和6年4月5日(金)	令和8年3月19日(木)
1年のコース		令和7年3月18日(火)
6か月のコース		令和6年9月24日(火)

※修了日は変更となる場合があります。

要予約  
無料

## オープンキャンパス

説明会・校内見学・個別相談が1日で可能！（2時間程度）

開催日の前日17時までに電話もしくはホームページにて予約してください。（先着順）  
かなテクを初めて見学する方や、コースの内容をひととおり知りたい方におすすめです。

- 全体説明（映像を交えた技術校概要・コース、訓練期間等の説明）
- 校内見学（校舎、各コース実習場等の見学）
- 各コースに分かれての個別の相談
- 希望コースが決まっていない方への個別の相談

オープンキャンパスにおいて個別相談を受けた雇用保険受給者の方は、  
求職活動実績として認められます。（本人確認書類が必要です。）

### 東部校

11/21（火）、25（土）、28（火）いずれも14:10開始（ただし、11/25（土）は9:00開始）  
※定員50名（先着順）

### 西部校

11/9（木）、16（木）、28（火）いずれも13:30開始  
※定員50名（先着順）

※上記以外の平日にも個別見学を実施します。ご希望の方は日時をご相談させていただきますので、早めにご連絡ください。

### スマートオープンキャンパス

事前予約が不要で、実習棟など校内の開放エリアを自由に見学できます。各実習場に設置した二次元コードから各コースの紹介動画も閲覧可能。当日に事務室で申込み手続きを行ってください。  
実施日時 平日の9:30～16:30（休業日を除く）

要予約  
無料

## 体験入校

2時間程度で希望コースの訓練が体験できます。

開催日の前日17時までに電話にて予約してください。（土・日・祝を除く）（先着順）

「入校を考えているコースの実習を体験したい」

「コースの訓練内容がよく分からない」

「検討しているコースが複数あって迷っている」等の方におすすめです。

※実施コース・体験内容・定員等は、各技術校のホームページでご確認ください。

### 東部校

11/16（木）、30（木）  
いずれも10:00開始と13:40開始の2回

### 西部校

11/17（金）  
9:30開始と13:30開始の2回


■オープンキャンパス・体験入校に関するお問合せは各技術校（入校・就職支援課）へ  
かなテクカレッジ東部 TEL 045-504-2810 かなテクカレッジ西部 TEL 0463-80-3002

2024年4月生Ⅱ期募集期間  
【令和6年1月9日（火）～2月5日（月）】

「かなテクカレッジ（県立総合職業技術校）2024年4月生Ⅰ期募集のご案内」

神奈川県産業労働局労働部産業人材課  
〒231-8588 横浜市中区日本大通1  
TEL 045-210-5715

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/xa4/kanatech/>

 神奈川県



総合職業技術校は、神奈川県立の公共職業能力開発施設です。